

じそんのかね

自尊の鐘



韮崎西中学校 学校だより

2020.6.05. NO3

発行責任者 校長 秋澤英俊

「人を敬い、いっくしみ、自らをたつとび高める」、校訓『敬愛自尊』のもとに、毎朝鳴らされる「自尊の鐘」。今日をどのように過ごし自分を高めていくのか、鐘の音を聴きながら「理想をめざし日に進む」(校歌)、生徒たちの成長の姿をお知らせします。

今、もし大地震が来たら...避難訓練に思う



登校再開から2週間が過ぎようとしています。一日一日、国内や県内のコロナウィルスの感染状況を気にしながら、今日も一日学校で活動できる喜びを噛みしめ、日々を送っているところです。今週の火曜日から、部活動が本格的に始まり、校庭や体育館では、先生たちの指導のもとに汗を流す生徒たちの元気な姿が見られるようになりました。そんな中で3日の4校時には今年度最初の避難訓練が行われました。「もし今、大地震が起こったら・・・、学校や避難所には人があふれ、病院は、感染症は・・・」などと想像すると、災害と感染症拡大

のダブルパンチに大きな危機感を感じます。

今回の避難訓練は、大地震を想定したものであり、特に最初なので避難経路の確認を重要視して行いました。災害心理学の分野で「正常性のバイアス」という言葉があるように、私たちは「自分だけは大丈夫」、「この地域には地震なんかあるわけがない」などと正常であることを信じて勝手に思い込んでしまう傾向があるようです。

コロナウィルスも自然災害も、予測することができずに突然起こるものだからこそ、緊急速報や警告を真剣に受け止め冷静に素早く対応することが大切なのだと思います。

想定外のことが起こるのが自然災害、だからこそ想定されることだけはすべてやっておく、そんな避難訓練をこれからも追究していきたいと思いました。校舎内のどんな場所においても安全な避難経路がイメージできること、引き取り者、地域の避難場所がわかっていること、登下校中に大地震が起こった時にとる適切な行動は?そんなことをしっかりとイメージし行動できる力(危険回避能力)を育てることは、防災教育の目的でもあります。整然と落ち着いて避難できた西中の生徒たちですが、ご家庭でも災害時の約束事について確認をしていただければ幸いです。

なお、週末は不要不急の外出は避け、土日を含めて体調管理に努め、「土日は37℃以上の熱が出たけれど月曜日下がったので登校する」などという時は、無理に登校させずに、事前に学校へ連絡し相談していただけますよう重ねてお願いいたします。その他、体調不良の場合も、まずは学校へご連絡・ご相談ください。また今日出された市教委からの通知も併せてご覧いただければと思います。

いつも以上に距離を離して並びました



事前・事後の学習も教室でしっかりと行いました